

第51回日本ストーマ連絡協議会 議事録

※敬称略

日時：2022年7月26日(火) 17:30-18:30

場所：Zoom開催

進行：ストーマ用品セーフティーネット連絡会 当番幹事 アルケア株式会社

議事：ストーマ用品セーフティーネット連絡会 副当番幹事 コンバテック ジャパン株式会社

参加：JSSCR-前田耕太郎、幸田圭史、後藤百万、靱山こずえ

JWOCM-紺家千津子、松原康美

JOA-木下静男

OAS-福元真一、伊藤琢磨(進行) 田代浩一(議事) 合計 10名

1. 活動報告

1) JSSCRより

幸田：・7/1(金)理事会web開催した(約3時間)。各委員会からの報告のうち、主なものを紹介。

* 専門制度委員会(西口幸雄委員長)：約600名のストーマ認定士に対し、年1回スキルアップ講座を行い、継続していく。

* 2023. 2. 24・25京王プラザホテルにて第40回学術集会を東京女子医大に板橋道朗先生会長で開催。歴代理事長の座談会、オストメイトからのメッセージなど企画検討中。

* 講習会委員会(山本由利子委員長)：コロナ禍で地方の講習会運営に支障あり、20時間の講習のうち16時間半をEラーニングで行う事を学会でサポートしていく。

* 教育委員会(南由起子委員長)：教育セミナー、オンデマンド配信、Eラーニングの充実。

靱山(災害対策委員長)：・災害対策ブロック代表者会議を開催。地域ごとに災害対策の活動進捗に差はあるが、地域の販売店・研究会・JOAと連携を図っていく。特に各地区の研究会代表のDrに働きかけていく事が重要。

2) JWOCMより

紺家：・第31回JWOCM学術集会(2022年5月20日・21日)を、WEBにて開催し6/30までオンデマンド配信した。高齢者の便秘(コロ、ウロ)の問題に対し、専門ナースが関与していく。先日(6/19)に石川県珠洲市にて震度6強の地震が発生したが、幸いオストメイトは無事であったとの報告を受けている。

松原：・特にありません。

3) JOAより

木下：・JOA第34回全国大会(2022年6月18日・19日/金沢歌劇座)を開催し内閣府・厚労省・石川県・金沢市・JSSCR・JWOCMから後援頂き、約200名の参加があり無事終了した。当日はJSSCR幸田理事長から祝電頂き、馳石川県知事・村山金沢市長・JWOC紺家理事長、松原渉外委員長の参加と地元WOC、看護師のボランティア協力、進藤先生からもお言葉を頂いた。メーカー各社からは展示協賛を頂いた。

・JOAが動かないと行政も動かないので、今後も活動は継続していく。

・JOAは公益社団法人となって10年を経過し、新しい会計システムに移行する。

4) OASより

福元：・7月(7/14からの大雨)災害救助法が宮城県の一部に適用されたが、装具無償提供はなかった。災害時対応の手引き(2021年12月再版)を全国の販売店に約2,700冊発送完了。

・2022年度OAS当番幹事会社はアルケア社(担当:福元・伊藤)、副当番幹事はコンバテック社(担当:田代)となり、挨拶。

2. その他

靱山：・災害対策について市区町村の役所を訪問すれど、それぞれ担当部署が異なり、いわゆる「たらい回し」になるケースが多い。JOAと協力するとうまくいく。

木下：今後も協力してやっていく。

次回開催：2022年11月29日(火) 17:30～、WEB開催(予定)

以上